

認定看護管理者カリキュラム(別表1)

教育課程		サードレベル		
教育目的		多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。		
到達目標		1.保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。		
		2.社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。		
		3.経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。		
	教科目	単 元	教育内容	時間数
1	ヘルスケアシステム論Ⅲ 30時間	社会保障制度・政策の動向	・社会保障の将来ビジョン ・グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHOの活動、国連SDGs等	6
		看護制度・政策の動向	・看護制度の変遷と政策 ・看護政策に関する審議会・検討会 ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響力	6
		ヘルスケアサービスの創造	・ヘルスケアサービスのマーケティング ・社会的企業(ソーシャルエンタープライズ) ・NGO、NPOのヘルスケアサービス ・看護事業の開発と起業 ・テクノロジーの活用	12
			・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・在宅におけるヘルスケアサービス	6
2	組織管理論Ⅲ 30時間	組織デザインと組織運営	・組織のデザイン ・組織間ネットワークのデザイン	6
			・地域連携ネットワークのデザイン	6
			・ダイバーシティ ・組織運営に必要な能力	6
			・経営者に求められる役割と必要な能力 ・組織戦略とパワーの活用 ・経営者としての成長と熟練	6
		組織における倫理	・組織における倫理的課題 ・倫理的課題に対する組織的対応	6
3	人材管理Ⅲ 15時間	社会システムと労務管理	・賃金制度 ・人事考課 ・能力評価のためのシステム構築 ・労働関係法規の最新の動向 ・建設的な労使関係の構築 ・人材フローのマネジメント ・ハラスメントの組織的対応	9
		看護管理者の育成	・看護管理者の能力開発、活用	6
4	資源管理Ⅲ 30時間	経営戦略	・医療経営の特徴と課題 ・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題	3
			・医療経営の特徴と課題 ・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステーション等の経営の特徴と課題	3
			・戦略策定	12
		財務管理	・財務会計 ・管理会計 ・資金管理	6
	組織的情報管理	・関連法規の遵守 ・地域における情報共有・活用	6	
5	質管理Ⅲ 30時間	経営と質管理	・ガバナンスとアカウンタビリティ ・医療・看護の質とデータ活用	9
			・第三者評価	9
		組織の安全管理	・安全文化の醸成 ・医療事故防止のための組織的対策	6
			・危機管理	6
6	統合演習Ⅲ 45時間	演習Ⅰ	学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する。 ・自組織について分析し、組織の改善計画を立案する。または、トップとして組織を分析し改善計画を立案する。	24
		演習Ⅱ	・保健医療福祉組織の看護の現状について、統計データを分析し、保健医療福祉サービス提供体制について政策提言する。	9
		実習	・経営の実際を学ぶための実習を受講者自身が企画し実施する。 シャドウイング等	12
計				180